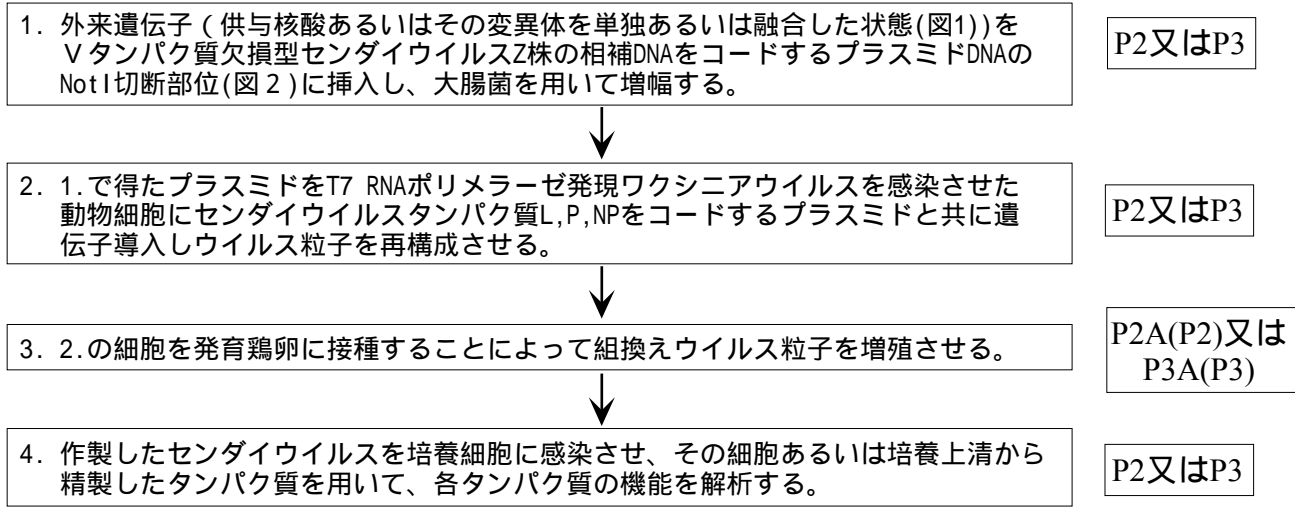


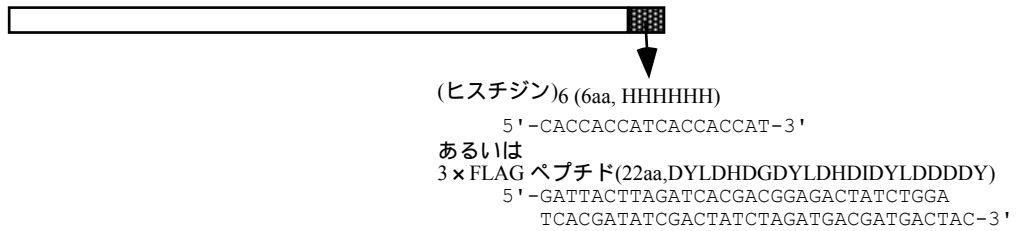
< 概要 >

拡散防止措置



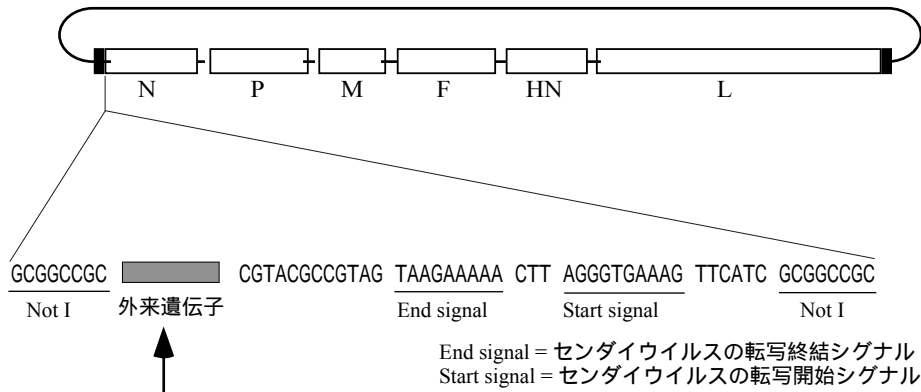
< 図1 > 発現する融合タンパク質の構造を以下に示す。いずれも宿主等の病原性、伝達性を増強するとは考えられない。なお、以下の(1)~(6)の各供与核酸はセンダイウイルスベクター(図2)に個別に組み込まれる。

HIV gag, pol, env, nef, rev, tat, vpu, vpr遺伝子
あるいは結核菌 抗原遺伝子、あるいはHHV8 K3, K5遺伝子



< 図2 > センダイウイルス相補DNAをコードするプラスミド

pV(-) SeV18⁺b(+)



(図1に示す融合タンパク質発現遺伝子はすべてここへ挿入される)

End signal = センダイウイルスの転写終結シグナル
Start signal = センダイウイルスの転写開始シグナル